

都市再生整備計画評価委員会の審議

委員構成		実施時期	担当部署	委員会の設置根拠	委員会の母体組織
学識経験のある委員	馬場先 恵子(金沢学院大学教授) 小林 史彦(金沢大学 講師)	平成27年12月24日(木)	都市計画課 (都市再生整備計画事業主管課)	金沢市都市再生整備計画評価委員会設置要綱	平成25年に開催したまちづくり交付金(金沢中央地区)評価委員のメンバー
その他の委員	半田 隆彦(社)金沢経済同友会理事) 東 良勝(金沢市町会連合会長) 能木場 由紀子(金沢市校下婦人会連絡協議会会長)				

審議事項※1		委員会の意見
事後評価手続き等にかかる審議	方法書	方法書に従って事後評価が適正に実施されたことが確認された。
	成果の評価	各指標の達成状況について、指標①「JR西金沢駅乗車人員数の増加」と指標②「JR西金沢駅の利便性の向上」は目標を達成し、指標③「区域内人口の増加」は目標達成の目前であることが確認された。
	実施過程の評価	モニタリングの実施により事業が順調に進められたことが確認されており、実施過程の評価は妥当と認められた。
	効果発現要因の整理	効果発現要因は妥当と認められた。
	事後評価原案の公表の妥当性	事後評価原案の公表は妥当と認められた。
	その他	特になし。
	事後評価の手続きは妥当に進められたか、委員会の確認	妥当であると認められた。
今後のまちづくりについて審議	今後のまちづくり方策の作成	米泉ニュータウンの開発においては、商業施設や事務所等の立地が予定されているが現時点では未整備であるため、これらの施設の整備状況を踏まえながら、必要な交通処理対策を検討・推進することで了承を得た。
	フォローアップ	指標①「JR乗車人員数の増加」に関して、平成27年度データが公表され次第確定値とする(平成28年7月公表予定)。 指標③「区域内人口の増加」に関して、平成28年4月1日データが公表され次第確定値とする(平成28年4月公表予定)。
	その他	特になし。
	今後のまちづくり方策は妥当か、委員会の確認	本委員会での意見を踏まえた今後のまちづくり方策は妥当と認められた。
その他	特になし。	

※1 審議事項の詳細は「都市再生整備計画評価委員会チェックシート」を参考にしてください。